

吉田東小学校 平成29年11月17日 ⑦

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



5・6年生の朝の自主清掃

☆☆ 吉田東小フェスティバル お世話になりました ☆☆

3日(金)に吉田東小フェスティバルを開催しました。今年は、今までと違って「地域ボランティアによる親子体験学習」と「学校支援ボランティア感謝の会」を行いました。またPTA事業部の行事として、「小野輝幸氏」によるサックス演奏を聴きました。サックスの重厚な音色や力強い演奏の姿に、子供たちは集中して聴き入っていました。



そして子供たちは、11月29日(水)に行われる持久走大会に向けて、始業前や業間、体育の時間を使って校庭を走り始めました。いつもより長い距離を走るの、業間には10分間自分のペースで全校生で走っています。また、27、28日の体育の時間には本番で走る学校の南東方向の田んぼの中の道路でも試走をします。当日お時間のある方は、子供たちの元気に走る姿を応援いただければ幸いです。



親子で学び遊ぶ体験学習 吉東フェスティバル



「さくら」の曲を仕上げた「箏演奏」



親子で楽しんだ「読み語り」



挑戦! 「シンセサイザー演奏」



甘くていいにおい「クッキー作り」



回すのも難しい「ぶんぶんごま」



「折り紙」鈴を入れて出来上がり



大きな紙に初挑戦「書道」



重くて大変「高齢者体験」



「英語」でマシアス先生と会話



初めてやった「ペタンク」



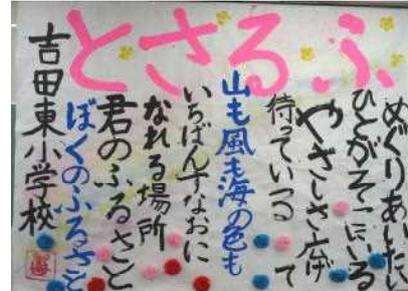
高く飛んだ「竹とんぼ」



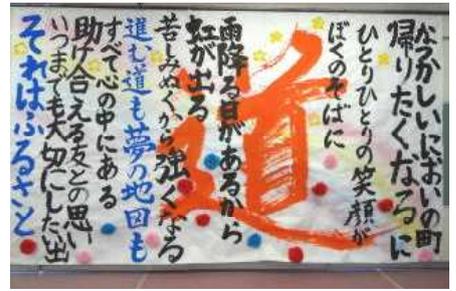
ボランティアの方たちの自己紹介



ボランティアの方たちと会食



「ふるさと」を親子で完成させた「書道パフォーマンス」



地域ボランティアの方々24名による「親子体験活動」は、親子でともに学び、楽しむ活動となりました。子供たちは11種類の活動から、2つの活動を選びました。11種類の活動は、「箏演奏」「読み語り」「シンセサイザー演奏」「クッキー作り」「理科実験」「折り紙」「書道」「高齢者体験」「英語」「ニュースポーツ」「竹とんぼ」でした。45分ずつという短い時間でしたが、それぞれの活動で笑顔がたくさん見られ、親子のふれあいや達成感を味わえたことと思います。

そして、「ボランティア感謝の会」も開きました。毎日お世話になっている「安全ボランティア」「学習ボランティア」「除草ボランティア」や「親子体験活動」でお世話になったボランティアの方たちに、お礼の言葉を述べました。次に、感謝の気持ちをこめて「空より高く」を手話付きで歌いました。4年生による手話のお手本を見ながら、1年生も手話の真似をして一生懸命に歌いました。ボランティアの方たちからの大きな拍手が体育館に響きました。最後にボランティアの方たちと一緒に給食をいただきました。あるボランティアさんは「初めて食べた給食はおいしかった。」とうれしそうに話してくださいました。



手話付きで歌った「空より高く」



サクソとピアノの演奏会 思います。

P T Aの研修部、バザー部の方々には大変お世話になりました。子供たちは本物の演奏を聴くことができました。バザーの収益金も約3万円となり、子供たちのより良い教育環境づくりに使わせていただきます。今回の感想もたくさんいただきました。ありがとうございます。来年に生かしていきたいと

心躍るミュージカルに感動

10/18(水)薬師寺小・吉田西小・吉田東小 3校合同の演劇鑑賞会が開かれました。「劇団ポブラ」によるミュージカル「ピーターパンとウェンディ」を観ました。イギリスの名作「ピーターパン」は、100年以上前から舞台劇として上演されているそうです。ウェンディが宙に浮かんだり、海賊とピーターパンたちが戦ったり、……はらはらどきどきのお話でした。歌やダンスはもちろん、舞台装置もすばらしく、子供たちはピーターパンの世界に魅了されたことと思います。夢や友情の大切さ、家族の温かさを感じたひとときでした。

下野市では生涯学習文化課の協力で、隔年で演劇鑑賞会を実施しています。本物の舞台芸術に触れることができ、心が豊かになった一日でした。企画・運営いただいた皆様に、感謝いたします。





5年生 ものづくりに挑戦！

10/25(水)5年生の「日産ものづくりキャラバン」授業が行われました。日産から3名の講師の方が来校し、話や作業の説明をしてくださいました。模型の車を組み立てる作業では、互いに協力して速く正確にものをつくる工夫を学びました。働くことの喜びや苦勞も感じる事ができたことと思います。



東日本大震災「請戸小学校物語」の感想より



10/10の全校集会でDVD視聴した子供たちの感想を紹介します。子供たち自身で地震や津波の恐ろしさを感じ、考えていることに感心させられました。

- 心に残ったことは、子供たち全員が山に避難できたことです。その後、トラックで体育館に連れて行ってもらえました。自分のことは自分で守りたいです。(1年 K・N)
- みんなが助け合いながら避難したところが、心に残りました。助け合いで全員が津波にのまれずに、生き延びたからです。この話から学んだことは、自分の住んでいる地域のことを私たち子供もよく知ることが大切だということです。これからは、大変なことが起きたとき、友達と助け合っていきたいと思います。(2年 K・M)
- 「請戸小物語」から学んだことは、2つあります。1つ目は、子供たちが全員無事だったことです。突然の大地震だったのに、全員が無事避難できて良かったからです。2つ目は、みんなで助け合うところです。冬の大平山は寒くて暗いのに、みんなで助け合っていたので感心しました。避難訓練をしていたので、このように素晴らしい行動ができたのだと思います。(4年 T・O)
- 心に残ったことは、町の様子を子供たちに見せないように決意したところです。子供たちの気持ちを考えて行動したのだと思います。感心したことは、全員無事だったことです。ニュースでは津波にのみこまれて亡くなった人もいました。学んだことは、急に大きな地震が来ても、避難訓練を思い出し、行動するという事です。また、自分で考えて行動できるように確認しておくことも大切です。(5年 I・A)



図書委員会児童 活躍



10/27(金)朝の読書の時間に、図書委員会の子供たちが各学年に分かれて、「読み語り」を行いました。3年生では「花さき山」のお話を真剣に聴き入っていました。図書委員さんは、「読み語り」のために、協力してたくさん練習したことでしょう。3年生もこれから勉強する「モチモチの木」につながりました。



美しい歌声 さすが中学生



10/31(火)小中交流音楽会を行いました。3年2組の生徒たちが一段と成長した姿にうれしく思いました。すてきなハーモニーで感動しました。小学生にとっては、憧れの中学生となったことで

しょう。じゃんけん大会や一緒に歌った「市歌」で、心も一つになりました。

特別支援教育って？ No 6 ～「わかる・できる」授業を目指して～

本校では、84人の子供たちが可能な限り充分な教育が受けられるよう、指導・支援・体制づくりを工夫しています。

市教育研究所「KEYAKI 8月号」より、「わかる・できる」授業について紹介します。「子供はそれぞれに性格や学び方が異なり、言葉で説明した方がわかる子供、絵や図と一緒に説明した方がわかる子供、順番を追って示してもらおうとわかる子供……と一人一人違います。障害の「ある、なし」と分けるのではなく、また、子供を教師の教え方に合わせるのではなく、子供の学び方に教師の教え方を合わせるという、発想の転換が求められています。」

学校や学級に互いに多様性を認め合う温かい風土、環境をつくり、84人がそれぞれの良さを伸ばして活躍できる学校、学級を目指しています。

第2回 学校支援ボランティア お茶会に ようこそ

去年から始めた「お茶会」。今年もなかよし館で開きます。お茶を飲みながら、気軽にお話をしましょう。現在10名の方々に、学校支援ボランティアとして活動していただいています。とても助かっています。お茶を飲みながら、「学校への要望」、「ボランティアって何をやるの?」、「子育ての悩み」、「保護者や地域の方へのお願い」等について話し合い、地域の皆様の御意見を伺って、できるだけ多くの方に子供たちの成長に関わっていただきたいと思います。吉東小では、皆さんのお力や協力を必要としています。どなたでも参加できます。どうぞ近所の方やお友達を誘い合ってお越しください。

○期日：12月7日（木）、14日（木）10：40～11：30

○場所：なかよし館（校庭東側の建物）

以前、「後援会だより」でもお願いしましたが、吉東小の環境整備や児童一人一人に応じた指導、体験活動の支援や補助に皆様のお力をお貸しください。例えば、

- ◎1年生の足し算引き算、2年生のかけ算ボランティア ◎家庭科ミシン、調理実習の支援
- ◎図工の金づち、のこぎり学習の補助 ◎図書室の本の整理や飾り付け
- ◎野菜作りの支援、畑の整備 ◎除草作業、除草剤散布、剪定作業の支援

等、他にも子供たちのためにできることがあるかもしれません。皆様の得意な分野でのお力を発揮していただくことで、子供たちの学習環境や学習活動がより一層整備、充実します。吉東小は「地域とともにある学校」を目指しています。子供たちは学校、家庭、地域の中で、たくさんの人たちに見守られながら成長していきます。保護者や地域の方にとっても、学校や子供たちに対する理解が深まり、人間関係も広がることでしょう。これからの社会は、ますます激しく変化していきます。その中で自分の生き方を見つけ、自他を尊重し協働しながら「たくましく生きる力」が必要となってきます。吉田地区総掛かりで子供たちを育てていきましょう。



☆☆ 受賞 おめでとうございます ☆☆

◎南河内地区スポーツフェスティバル キンボール 優勝 吉東小②チーム
卓球 優勝 瀧田大翔さん

◎下都賀地区読書感想文コンクール

優良賞 1年 伊澤和希さん 2年 伊澤舞桜さん 2年 上野夏凜さん 3年 鶴見奏空さん
4年 高橋 舞さん 4年 小口佑馬さん 5年 鈴木香里奈さん 5年 瀧田大翔さん

◎歯と口の健康週間作品コンクール

優良賞 1年 小口菜々花さん 3年 宇賀地莉子さん 6年 慶野愛貴さん 6年 菅原拓海さん

◎下野市理科展

優秀賞 4年 小口佑馬さん（下都賀地区理科展 発表の部に推薦）
優良賞 5年 泉田絢音さん 6年 上野ひよりさん

お知らせ：

「吉東小 学校だより」はホームページでカラー版を御覧いただけます。学校行事や各学年の活動も随時配信しております。御意見、御感想などありましたら御連絡ください。

